

**製品名: MFN1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21056**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:84kD;Observed MW:84kD

**抗原情報**

遺伝子名	MFN1
別名	Mitofusin-1;Fzo homolog;Transmembrane GTPase MFN1;
遺伝子 ID	55669.0
SwissProt ID	Q8IWA4
免疫原	-

**背景**

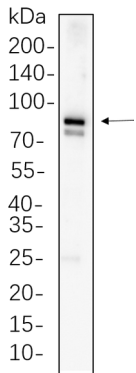
細胞局在: ミトコンドリア外膜; 多回膜貫通タンパク質; [アイソフォーム 2]: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ミトコンドリア融合のメディエーターである。このタンパク質とミトフシン 2 は、ショウジョウバエのタンパク質ファジーオニ

オン (Fzo) のホモログである。これらはミトコンドリア膜タンパク質であり、相互作用してミトコンドリアへの標的化を促進する。  
[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



C2C12 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を MFN1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。